

□第10期 第1回 外国人市民会議のまとめ

〔日時〕 令和5年（2023年）9月7日（木曜） 午後2時30分から午後4時

〔会場〕 市役所 第二庁舎 5階第1会議室

〔出席者（敬称略）〕

委員：

- | | | |
|---------|---------|-------------------|
| ・ 李 ナリ | ・ 愼 成 竣 | ・ 孫 岩 |
| ・ 張 雅 斐 | ・ 鄭 倩 | ・ PHAM THUY TRANG |
| ・ 黄 少 熙 | ・ 楊 瑜 | ・ LAMA SAROJ |
| | | ・ 李 霞 |

事務局： 山口人権文化担当理事、堀山市民協働部次長兼人権政策課長、片岡課長補佐、橘田

〔傍聴者数〕 1名

〔会議内容〕

開会

案件1. 外国人市民会議について

→ 資料1『外国人市民会議 設置要綱』を用いて、会議の設置目的、構成等について説明

案件2. 座長及び職務代理の選出について

→ 黄 少熙委員が座長に、張 雅斐委員が職務代理に決定

案件3. 第10期のスケジュールについて

→ 資料2『第9期豊中市外国人市民会議報告』を用いて、前期のスケジュールを参考に説明した後、資料3『第10期スケジュールについて』を用いて今期のスケジュールを説明
テーマが「子育てしやすいまちづくりと国際理解を深めるために」に決定

案件4. 第10期外国人市民会議のテーマについて

→ 資料4『外国人市民会議の提言の実施内容』を用いて、第9期までの外国人市民会議の内容、報告を受けての市の事業実施内容等について説明

<主な意見>

・委員：幼稚園の入園の時など、私立の場合人数制限があり基本的に公立に行くよう勧められる。豊中市は子育て世帯に人気の地域である。

日本語が全く分からない保護者がいる場合どのようなサポートを行っているのか知りたい。

韓国語なども生活が安定するまでは通訳がつくと聞いているがそれがどんな状況になっているのか。

・委員：私も通訳の事が気になっている。学校の授業や懇談会など日本語がわからず困ることがある。通訳をつけれる限度の時間も決まっているため、親への対応などは専用の先生や窓口があるととても助かる。市役所に問い合わせても各小学校の事情は分からないと思うため、イベントや懇談会の時などにいてもらえたほうが助かると思う。

・委員：保育園など入園申込の受付がいつから開始か、入園できるポイントなど手続きが難しいため詳しい説明をしてほしい。保育園に入れる順番や時期、またこの園なら空きがあるのかという情報がわからないため、説明をしてほしい。

・委員：今は待機児童などどうなっているのか。

→事務局：今は少子化で子どもが少なくなり高齢化になっているが、以前は待機児童が何万人といたが豊中は子どもを持つ家庭が多い。ここ最近では国が出している待機児童の基準はずっとゼロだったが、少し待機児童が出た。それ以外にも、基準には当てはまらないがもっと保育園に入りたいという人がいてなかなか減らない。

・委員：幼稚園がこども園になり、かなりあちこちにこども園が出来ており結構解消されたと聞いていたが。

→事務局：かなり解消はしているがまだまだ豊中の場合はニーズがある。別の地域では、園の募集人数より少なく大変だということも聞くが、豊中に関してはまだまだ多いのが現状である。

また、今保育園に入ろうと思うと仕事をしていないといけない。

いいん なん げつ以内のしごとを見つけないといけないというのがあるのか。

→事務局：はい、仕事を探しているひとくにほうではしょうらいてきには仕事をしなくても子どもを預けることができるということで子ども家庭庁という組織ができた。豊中ではすぐにそこまではいけないと思うが。

・委員：入園するのに働いている人であればポイントが多く加算されるが、引っ越してきたばかりであったり、出産したばかりでこれから仕事を探すという時に子どもを預けられないというのが困る。

→事務局：入れないことはないが、ポイント的には低くなってしまふ。

・委員：アルバイトもまた違うのか。

→事務局：はい、働く時間によってポイントにも差がある。

あんけん 案件5. その他

→ 資料5 『ニュースレターの作成について』、参考資料2 『豊中市外国人市民会議
ニュースレターNo.17』を用いて、ニュースレターの掲載内容、作成方法について説明
じかい についていちょうせい せつめい
次回の日程調整について説明

へいかい
閉会